

I . 試験実施区分・実施時期等

1 試験実施職種・試験区分等

○ 試験実施職種

教諭は全68県市で募集されている。養護教諭は全68県市(前年度全67県市)で募集されている。栄養教諭は39県市(前年度31県市)で募集されている。

○ 試験実施区分、併願・一括募集の実施状況

小・中・高等・特別支援学校の各校種別ごとの採用区分を基本とする中で、一部の県市では、特定の校種・教科(科目)を別の校種・教科(科目)に含めて採用している。

また、校種別となっている採用区分を弾力化し、校種や教科により併願や一括募集などを行っている県市は39県市(前年度37県市)である。

2 試験実施時期

1次試験は66県市において、7月に実施されている(外2県は6月に実施)。2次試験は8月に実施している県市が多い(57県市)。3次試験は大分県、沖縄県で9月に実施されている。

1次試験について、7/1～7/7実施の県市は5県市(前年度10県市)、7/8～7/14実施の県市は19県市(前年度16県市)である。

3 採用内定時期

教員としてふさわしい資質能力を備えた優れた人材を確実に採用できるようにするとともに、採用予定者に教職に就くための心構えや自覚を持たせるためには、採用内定時期を可能な限り早めることが必要である。

採用内定について、相模原市は8月実施に実施され、9月実施は5県市(前年度7県市)、10月実施は54県市(前年度51県市)である。

4 試験実施の周知方法等

○ 周知方法

ホームページへの掲載及び募集要項の送付は全68県市で行われている。その他、説明会の実施(64県市)、広報等への掲載(55県市)による周知や、新聞等が利用されている。一部の県市ではメールマガジンやSNSにより周知されている。

○ 県市外での試験の実施状況

17県市において、県市外の会場で試験が実施されている。

1 試験実施職種・試験区分等 (1) 試験実施職種・試験区分

県市名	試験実施職種			教諭の試験区分		
	教諭	養護教諭	栄養教諭	小/中/高/特支 それぞれで実施	小/中/高/それぞれで実施(特支は各校種に含む)	左記以外
1 北海道	○	○	○	○		
2 青森県	○	○		○		
3 岩手県	○	○	○	○		
4 宮城県	○	○	○		○	
5 秋田県	○	○		○		
6 山形県	○	○	○	○		
7 福島県	○	○		○		
8 茨城県	○	○	○	○		
9 栃木県	○	○		○		
10 群馬県	○	○		○		
11 埼玉県	○	○	○*		○	
12 千葉県	○	○				小/中(技術のみ)/中高共通/高(専門教科)/特支 それぞれで実施
13 東京都	○	○				小/中/高/小中/小中高/中高/特支
14 神奈川県	○	○		○		
15 新潟県	○	○	○	○		
16 富山県	○	○				小/中・高/特支
17 石川県	○	○				小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む)
18 福井県	○	○	○*	○*		
19 山梨県	○	○	○	○		
20 長野県	○	○		○		
21 岐阜県	○	○	○	○		
22 静岡県	○	○		○		
23 愛知県	○	○	○	○		
24 三重県	○	○	○	○		
25 滋賀県	○	○	○	○		
26 京都府	○	○	○	○		
27 大阪府	○	○	○	○		
28 兵庫県	○	○	○	○		
29 奈良県	○	○	○	○		
30 和歌山県	○	○		○		
31 鳥取県	○	○				小/中/中高/高/特支
32 島根県	○	○	○	○		
33 岡山県	○	○	○*	○		
34 広島県	○	○		○		
35 山口県	○	○		○		
36 徳島県	○	○				小, 中, 高, 特支, 特支自立教科
37 香川県	○	○	○	○		
38 愛媛県	○	○	○	○		
39 高知県	○	○	○	○		
40 福岡県	○	○	○	○		
41 佐賀県	○	○	○	○		
42 長崎県	○	○		○		
43 熊本県	○	○	○	○		
44 大分県	○	○		○		
45 宮崎県	○	○	○*	○		
46 鹿児島県	○	○	○		○	
47 沖縄県	○	○		○		

県市名	試験実施職種			教諭の試験区分		
	教諭	養護教諭	栄養教諭	小/中/高/特支 それぞれで実施	小/中/高/それぞれで実施(特支は各校種に含む)	左記以外
48 札幌市	○	○		○		
49 仙台市	○	○	○		○	
50 さいたま市	○	○	○*			小/中/ それぞれで実施(特支は各校種に含む)
51 千葉市	○	○				小/中(技術のみ)/中高共通/高(専門教科)/特支 それぞれで実施
52 横浜市	○	○				小/中/特支(高は中に含む)
53 川崎市	○	○				小/中/特支 それぞれで実施(中と高で共通する教科は中に含む)
54 相模原市	○	○				小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む)
55 新潟市	○	○				小/中/特支 それぞれで実施
56 静岡市	○	○				小/中/幼稚園教員 それぞれで実施
57 浜松市	○	○				小/中/ それぞれで実施(高、特支は募集していない)
58 名古屋市	○	○	○			小/中・高/特支
59 京都市	○	○	○	○		
60 大阪市	○	○	○*	○		
61 堺市	○	○	○			小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む) それ以外に「小学校・幼稚園共通」「小中一貫・連携推進」
62 神戸市	○	○	○			小/中/高/特支 それぞれで実施(高は工業のみ実施。他の高教科は中に含む)
63 岡山市	○	○	○*	○		
64 広島市	○	○		○		
65 北九州市	○	○	○			小/中/特支 それぞれで実施
66 福岡市	○	○	○	○		
67 熊本市	○	○	○			小/中/高/ それぞれで実施
68 豊能地区	○*	○*	○*	○*		
合計	68 (67)	68 (67)	39 (31)	45 (44)	4 (4)	19 (19)

(注) *は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。

1(2) 併願・一括募集の実施

県市名	併願	一括募集	併願・一括募集の内容
岩手県	○		小学校教諭と中学校教諭のみ併願を認める。
宮城県 仙台市		○	保健体育、音楽、美術、家庭で中高一括募集
秋田県		○	小・中・高の3校種全てに勤務・異動する3校種教諭等の選考を実施
山形県	○		小学校及び特別支援学校小学部の志願者は、第2志望としてそれぞれ特別支援学校小学部及び小学校を併願することができる。中学校及び特別支援学校中学部の志願者は、同一教科について受験する場合に限り、第2志望としてそれぞれ特別支援学校中学部及び中学校を併願することができる。
福島県	○		小学校又は中学校の志願者で、特別支援学校教諭普通免許状を所有している場合、特別支援学校を第二志望とすることができる。
栃木県	○		小中学校間での併願
群馬県	○		小学校教員と中学校教員の間に関し、併願受験が可能
千葉県 千葉市	○	○	・小学校以外の志願者で、小学校教諭の免許を保有している等一定の要件を満たしている者に、希望する場合は小学校の併願を認めている。 ・特別支援学校以外の志願者で、特別支援学校教諭の免許を保有している等一定の要件を満たしている者に、希望する場合は特別支援学校の併願を認めている。 ・中高共通(国・社・数・理・音・美・保体・家庭・英語)で募集を行っている。
東京都	○	○	特支小学部の一般選考受験者は、小学校との併願を希望することで、特支小学部で不合格となった者のうち、一定の基準を満たした場合は、小学校の第二次選考を受験することができる。
富山県		○	国語、社会(倫理・政経)、社会(日本史・世界史)、社会(地理)、数学、理科(物理)、理科(化学)、理科(生物)、理科(地学)、保健体育、音楽、美術、書道、英語、家庭、農業、農業実習、工業(機械系)、工業(電気系)、工業(土木系)、工業(建築系)、工業(薬業系)、工業実習、商業、技術、情報、福祉について、中学校・高等学校共通で募集を行っている。
石川県		○	中学校・高等学校共通で募集を行っている。
福井県	○*	○	(併願を認めない場合)小学校と高等学校の各教科、中・高の各教科では同校種での異教科の併願は認めない。 (一部一括募集)中高音楽、中高美術、中高保体、中高家庭
山梨県	○		小中学校、高校、特支小学部志願者で、中学と高校の免許状所持者は、特支中学部の同一の教科を第二志望とすることができる。
静岡県		○	中学校受験者が小学校免許を所有していれば(見込み可)、「小中学校共通教員」区分に応募することができる。
滋賀県	○		第二志望がある場合は、小と中、中と小、高と特支、特支と高の4とおりの組み合わせを認めている。
京都府	○	○	・併願について ①中学校志願者が小学校を第2希望とする場合 ②高等学校希望者が中学校の同一教科(科目)を第2希望とする場合 ・共通募集について(本年度より) 校種区分を小学校・特別支援学校小学部、中学校・特別支援学校中学部、高等学校・特別支援学校高等部として実施
大阪府		○	特支(中・高)については、中学校・高等学校で一括募集 特支(小・幼小共通)については単独で募集
兵庫県	○		小・中学校において、特別支援学校を第1希望または第2希望として希望することができる。また、中学校と高校の国語・数学・英語については、中学校と高校を併願することができる。
鳥取県	○	○	併願：・小学校教諭志願者のうち中学校教諭普通免許状(技術)を所有する者は中学校教諭(技術)との併願可・中学校教諭、中学校・高等学校教諭共通志願者のうち小学校教諭普通免許状を所有する者は小学校教諭との併願可・中学校教諭、中学校・高等学校教諭共通志願者で中学校教諭(技術)以外の志願者のうち中学校教諭普通免許状(技術)を所有する者は中学校教諭(技術)との併願可・併願は小学校教諭か中学校教諭(技術)どちらか一方のみ 共通募集：国語、数学、英語の中学校教諭と高等学校教諭

県市名	併願	一括募集	併願・一括募集の内容
山口県	○		一般選考における中学校又は特別支援学校の小学部若しくは中学部を志願する者は、小学校を第二志願とすることができる。 また、以下に示す特定の教科(科目等)の組合せについては、相互に第二志願として併願することができる。 (1)一般選考における中学校音楽と特別支援学校中学部音楽 (2)一般選考における中学校美術と特別支援学校中学部美術 (3)一般選考における高等学校芸術(音楽)と特別支援学校高等部芸術(音楽) (4)スポーツ・芸術特別選考における中学校保健体育と高等学校保健体育 (5)スポーツ・芸術特別選考における中学校音楽と高等学校芸術(音楽)
徳島県		○	中・高(音楽・美術・家庭)
香川県	○		小と中の併願可能
福岡県	○		国語、社会(地理歴史)、数学、理科、保健体育、家庭又は英語
佐賀県	○		中高の国語、数学、英語、保健体育の4教科で併願を認めている。
沖縄県		○	音楽、美術、家庭は中高共通で募集している。
横浜市		○	高等学校教諭は、中学校区分に含めて募集する。
川崎市		○	高等学校については、中学校の教諭に含めて募集する。
浜松市	○*	*	小中併願教員(第一希望の校種(小・中のいずれか)で受験し、採用時には、第一希望の校種で採用になる場合と第二希望の校種で採用になる場合がある。
名古屋市	○		小、中、校、幼の校種は2校種まで併願可能。同一時間帯に試験が行われるなど、組み合わせによっては併願できない場合がある。
京都市	○		最大2区分までの併願を可能としている。(中高併願は同一教科のみ。幼稚園は小学校との併願のみ志願可能。)
大阪市	○		高等学校の出願者のうち、出願時に中学校との併願を希望した者は、高等学校で第1次選考不合格となっても、中学校の合格最低点を上回っている場合、中学校の第2次選考を受験することができる。また、高等学校で第2次選考不合格となっても、中学校の合格最低点を上回っている場合、中学校の第2次選考を合格と判定する。
堺市	○	○	「小学校・特別支援学校小学部」は一括募集。 「小学校・幼稚園共通」は共通募集で「小学校」を第2志望とする併願可。 「中学校・特別支援学校中学部」は一括募集。 「小中一貫・連携推進」は共通募集で「中学校の同一教科」を第2志望とする併願可。
神戸市	○		小学校及び中学校・高等学校の採用試験受験者のうち、小学校・中学校両方の教員免許状を有するもの(取得見込含む)で、希望する者については、小学校と中学校との併願を可能としている。
北九州市	○		特別支援学校志願者は小学校又は中学校を併願することができる。ただし、志願する学部に対応する試験区分に限る。
福岡市		○*	中学校教諭の志願者で、高等学校への勤務も希望する者は、「中高枠」として希望が出せる。
熊本市	○		・小学校(外国語活動推進)区分と小学校(特別支援教育推進)区分は、小学校(一般)区分との併願可能。 ・中学校(特別支援教育推進)区分は、中学校(一般)区分のいずれか一つの教科との併願可能。
豊能地区		○*	
合計	25 (24)	18 (18)	

(注)*は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。

2 試験実施時期

県市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月	7/1~7/7	7/8~7/14	7/15~7/21	7/22~7/28	7月	8月	9月	9月
1 北海道	6月*	*					○		
2 青森県	○			*	○*			○	
3 岩手県	○			*	○*		*	○*	
4 宮城県	○			*	○*			○	
5 秋田県	○			*	○*			○	
6 山形県	○			*	○*			○	
7 福島県	○			*	○*			○	
8 茨城県	○		○				○		
9 栃木県	○	○					○		
10 群馬県	○		○				○		
11 埼玉県	○		○				○		
12 千葉県	○		○				○		
13 東京都	○		○				○		
14 神奈川県	○		○				○		
15 新潟県	○	○*	*				○		
16 富山県	○			○			○		
17 石川県	○				○				
18 福井県	○		○				○		
19 山梨県	○		○				○		
20 長野県	○	*	○*				○		
21 岐阜県	○			○			○		
22 静岡県	○	*	○*				○		
23 愛知県	○			○			○		
24 三重県	○			○			○		
25 滋賀県	○			○*	*		○		
26 京都府	○			○*	*		○		
27 大阪府	○			○*	*		○		
28 兵庫県	○			○*	*		○		
29 奈良県	○		○				○		
30 和歌山県	○			○*	*		○		
31 鳥取県	○				○			○	
32 島根県	○		○				○		
33 岡山県	○	○					○		
34 広島県	○			○			○		
35 山口県	○			○			○		
36 徳島県	○				○		○		
37 香川県	○			○			○		
38 愛媛県	○				○			○	
39 高知県	○				○		○		
40 福岡県	○			○*	*		○		
41 佐賀県	○			○*	*		○		
42 長崎県	○			○*	*		○		
43 熊本県	○			○*	*		○		
44 大分県	○			○*	*		○		○
45 宮崎県	○			○*	*		○		
46 鹿児島県	○			○*	*		○		
47 沖縄県	○			○*	*		○		○

県市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月	7/1~7/7	7/8~7/14	7/15~7/21	7/22~7/28	7月	8月	9月	9月
48 札幌市	6月*	*					○		
49 仙台市	○			*	○*			○	
50 さいたま市	○		○				○		
51 千葉市	○		○				○		
52 横浜市	○		○				○		
53 川崎市	○		○				○		
54 相模原市	○		○				○		
55 新潟市	○	○					○		
56 静岡市	○	*	○*				○		
57 浜松市	○	*	○*				○		
58 名古屋市	○			○			○		
59 京都市	○			○			○		
60 大阪市	○			○*	*		○		
61 堺市	○			○*	*				
62 神戸市	○			○*	*		○		
63 岡山市	○	○					○		
64 広島市	○			○			○		
65 北九州市	○				○		○		
66 福岡市	○			○*	*		○		
67 熊本市	○			○*	*		○		
68 豊能地区	○*			○*			○*		
合計	68 (67)	5 (10)	19 (16)	29 (17)	13 (24)	0 (0)	57 (57)	9 (8)	2 (2)

- (注) 1 石川県と堺市は、1次試験・2次試験の区分をしていない。大分県、沖縄県は、3次試験まで実施している。
- 2 *は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。
- 3 1次試験実施時期については、筆記試験と面接試験、実技試験等の日程が異なる県市は、筆記試験の日程としている。

3 合格発表時期・採用内定時期

県市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期							
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 北海道			○									○
2 青森県			○			○						
3 岩手県			○			○						
4 宮城県			○			○						
5 秋田県			○			○						
6 山形県			○			○						
7 福島県			○			○						
8 茨城県			○			○						
9 栃木県			○			○						
10 群馬県			○								○	
11 埼玉県		*	○*			*	○*					
12 千葉県			○			○						
13 東京都			○			○						
14 神奈川県			○			○						
15 新潟県		○				○						
16 富山県		○				○						
17 石川県			○			○						
18 福井県			○			○						
19 山梨県			○			○						
20 長野県			○			○						
21 岐阜県			○			○						
22 静岡県			○			○						
23 愛知県			○			○						
24 三重県		○						○				
25 滋賀県		○				○						
26 京都府		○				○						
27 大阪府			○			○						
28 兵庫県		○				○						
29 奈良県		○				○						
30 和歌山県		○				○						
31 鳥取県			○			○						
32 島根県		○				○						
33 岡山県			○			○						
34 広島県		○						○*				*
35 山口県		○				○						
36 徳島県		○				○						
37 香川県		○				○						
38 愛媛県			○			○						
39 高知県			○			○						
40 福岡県			○			○						
41 佐賀県		○				○						
42 長崎県			○			○						
43 熊本県			○			○						
44 大分県			○			○						
45 宮崎県			○			○						
46 鹿児島県			○			○						
47 沖縄県			○								○	

県市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期							
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
48 札幌市			○									○
49 仙台市			○			○						
50 さいたま市		○				○						
51 千葉市			○			○						
52 横浜市			○			○						
53 川崎市			○			○						
54 相模原市	○*	*			8月*							
55 新潟市		○				○						
56 静岡市			○			○						
57 浜松市			○			○						
58 名古屋市			○			○						
59 京都市		○			○							
60 大阪市			○			○						
61 堺市			○			○						
62 神戸市		*	○*									○
63 岡山市			○			○						
64 広島市		○										○
65 北九州市			○			○						
66 福岡市			○			○						
67 熊本市			○			○						
68 豊能地区			○*			○*						
合計	1 (0)	18 (21)	49 (46)	0 (0)	6 (7)	54 (51)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	2 (2)	4 (6)	

(注) *は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。

4 採用試験実施の周知方法、県市外での採用試験の実施

県市名	採用試験実施の周知方法									県市外の会場での採用試験の実施
	ホームページへの掲載	広報等への掲載	新聞等への掲載	メールマガジンの配信	SNSの活用	ポスター、パンフレット等の作成	募集要項の送付	説明会の実施	その他	
1 北海道	○	○					○	○		
2 青森県	○		○				○	○		
3 岩手県	○					○	○	○		
4 宮城県	○	○			○	○	○	○		○
5 秋田県	○						○	○		
6 山形県	○	○	○				○			
7 福島県	○		○			○	○			
8 茨城県	○	○				○	○	○		
9 栃木県	○	○	○	○		○	○	○		○
10 群馬県	○	○	○				○	○		
11 埼玉県	○	○		○		○	○	○		○
12 千葉県	○	○	○*			○	○	○		○
13 東京都	○	○		○	○	○	○	○	転職情報サイト掲載	○
14 神奈川県	○	○	○			○	○	○		○
15 新潟県	○	○	○			○	○	○		
16 富山県	○	○	○			○	○	○		
17 石川県	○	○				○	○	○		
18 福井県	○	○*	○				○	○		
19 山梨県	○	*					○	○		
20 長野県	○	○				○*	○	○		
21 岐阜県	○	○				○	○	○		
22 静岡県	○	○				○	○	○		
23 愛知県	○	○	○			○	○	○		
24 三重県	○	○					○	○	ラジオ(東海ラジオ、FM三重)「三重県からのお知らせ」を活用	
25 滋賀県	○	○	*			○*	○	○		
26 京都府	○	○	○	○	○	○	○	○		
27 大阪府	○	○		○	○	○	○	○	駅内ポスター掲示、教職専門誌への広告掲載	○
28 兵庫県	○	○					○	○		*
29 奈良県	○	○				○	○	○		*
30 和歌山県	○					○	○	○		
31 鳥取県	○		○			○*	○	○		
32 島根県	○	○	○			○	○	○		
33 岡山県	○	○	○	○		○	○	○		○
34 広島県	○	○				○	○	○		
35 山口県	○	○	○	○		○	○	○		○
36 徳島県	○	○	○			○	○	○		
37 香川県	○	○				○	○	○		
38 愛媛県	○	○					○	○		

県市名	採用試験実施の周知方法									県市外の会場での採用試験の実施
	ホームページへの掲載	広報等への掲載	新聞等への掲載	メールマガジンの配信	SNSの活用	パンフレット等の作成	ポスター、募集要項の送付	説明会の実施	その他	
39 高知県	○	○	○			○	○	○	説明会の他に、勉強会を内容を変え2回 県内3会場でそれぞれ実施	
40 福岡県	○		○			○	○			
41 佐賀県	○		○			○	○	○		
42 長崎県	○	○				○	○	○		
43 熊本県	○					○	○	○		
44 大分県	○					○	○	○		
45 宮崎県	○	○	○			○	○	○	関係機関及び大学への文書又はメールによる周知	
46 鹿児島県	○	○					○	○		
47 沖縄県	○	○	○				○			
48 札幌市	○	○					○	○		○
49 仙台市	○	○			○	○	○	○		○
50 さいたま市	○	○				○	○	○		
51 千葉市	○	○	○			○	○	○		○
52 横浜市	○	○		○		○	○	○		○
53 川崎市	○	○		○		○	○	○		○
54 相模原市	○	○	*			○	○	○	FMラジオ、ケーブルテレビ、大学での説明会	○
55 新潟市	○	○				○	○	○		
56 静岡市	○	○				○	○	○		
57 浜松市	○	○		○		○	○	○		
58 名古屋市	○	○				○	○	○		
59 京都市	○	○				○	○	○	希望する大学での説明会を実施	
60 大阪市	○	○				○	○	○		
61 堺市	○	○		○		○	○	○	プレ説明会、教員養成系雑誌への掲載	
62 神戸市	○	*				*	○	○		
63 岡山市	○		○			○	○	○		○
64 広島市	○	○				○	○	○		
65 北九州市	○	○	*			○	○	○*		
66 福岡市	○	○				○	○	○		
67 熊本市	○	○				○	○	○		
68 豊能地区	○*	○*		○	○	○*	○*	○*	メールマガジン、駅内ポスター掲示、教職専門誌への広告掲載	○*
合計	68 (67)	55 (55)	24 (26)	12	6	54 (51)	68 (67)	64 (62)	9 (13)	17 (18)

(注)*は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。
メールマガジンの配信・SNSの活用については、新たな調査項目であるため前年度の数値はなし

